

「IoT」と「AI」の接点を探る

— 情報を探る、集める、知らせる、見る、蓄積する —

あらゆるモノがネットワークにつながり、リアルタイムで情報をやり取りすること (IoT) により集積されたデータを分析し、データの規則性を見つけて実際に機械を制御 (AI) することが注目されています。AI がその優れた性能を発揮するためには、IoT で収集される「データ」が重要です。

そこで今回は、東京電機大学の3名の講師の先生に下記のテーマについて講演をお願いし、近い将来の未来図 (環境整備) についても解説して頂きます。

また講演後には講師の先生方や大学スタッフとの交流・名刺交換の場も設けております。つきましては、「IoT」や「AI」、「ものづくり」また、同大学との産学連携に関心の高い貴社へビジネスへのヒントとなりますようご案内申し上げます。

◆講演会

テーマ①『ひらひらと舞って情報採取、『蝶型はばたきドローン』の開発』

講師：藤川 太郎 東京電機大学 未来科学部 ロボット・メカトロニクス学科 助教

講演概要：災害現場における瓦礫の隙間など、人の手で情報を採取することが困難な場所は数多く存在します。そのような環境下でも小型のセンサや情報端末を輸送・設置可能な移動体として開発している、手のひらサイズの「蝶型はばたきドローン」を紹介します。

テーマ②『Multi-Agent Robot System(MARS)×Wireless Sensor Network(WSN)通信を考慮したロボットによるセンサネットワークの構築』

講師：鈴木 剛 東京電機大学 工学部 情報通信工学科 教授

講演概要：ロボットにより WSN を構築することで、人が入れない場所等でも情報網を展開でき、応用が広がります。講演では、移動ロボットによる無線センサネットワーク構築や、ロボットの集団の一斉操作手法、また、MARS を対象とした機械学習などについて紹介します。

テーマ③『LPWA とスマートフォンを活用した大量データ転送技術』

講師：小川 猛志 東京電機大学 システムデザイン工学部 情報システム工学科 教授

講演概要：通信費用が画期的に安価な LPWA (Low-Power Wide Area 省電力広域) 通信サービスが登場しています。ただし、ログ収集やソフトウェア更新等の大量データ転送には適さず問題があります。そこで、一般ユーザの端末を活用した WiFi マルチホップ通信をクラウドから集中制御することで、マシンとクラウド間でセキュアで低コストな大量データ転送を実現する技術を紹介します。

◆懇親会 参加者全員による立食形式の懇親・名刺交換会

日時：平成29年12月13日(水) 14:00~18:00

会場：東京電機大学 東京千住キャンパス

参加費：無料(懇親会を含む)

定員：60名(先着順)

募集締切：平成29年12月11日(月) (但し定員になり次第締切り)

～ 開 催 要 領 ～

1. 日 時 平成29年12月13日(水) 14:00～18:00 (受付13:30～)
2. 会 場 東京電機大学 東京千住キャンパス 5号館 2階 セミナー室
※会場詳細は会場案内をご覧ください
3. 主な次第
 - (1) 開演挨拶 主催者挨拶・次第説明 14:00～14:20
 - (2) 講 演 14:20～16:30
テーマ①「ひらひらと舞って情報採取、『蝶型はばたきドローン』の開発」 (14:20～15:00)
講 師：東京電機大学 未来科学部 ロボット・メカトロニクス学科 藤川 太郎 助教
テーマ②「Multi-Agent Robot System(MARS)×Wireless Sensor Network(WSN)通信を
考慮したロボットによるセンサネットワークの構築」 (15:00～15:40)
講 師：東京電機大学 工学部 情報通信工学科 鈴木 剛 教授
＜休憩＞
テーマ③「LPWA とスマートフォンを活用した大量データ転送技術」 (15:50～16:30)
講 師：東京電機大学 システムデザイン工学部 情報システム工学科 小川 猛志 教授
 - (3) 懇 親 会 立食形式による懇親会 16:40～18:00
4. 募集対象 中堅・中小企業製造業の経営者および技術担当者の方を優先します。
5. 定 員 60名程度(先着順)
6. 申込方法 参加申込書を E-mail (staff@resona-fdn.or.jp) 又は FAX (03-3444-9546) でお送り下さい。

★ご来場には公共交通機関をご利用下さい。

～ 講師ご紹介(講演順)～

◇藤川 太郎 (ふじかわ たろう) 氏 専門分野：ロボティクス、バイオミメティクス

略 歴：2011年 千葉工業大学大学院 工学研究科 工学専攻 博士後期課程修了 博士(工学)
同年 千葉工業大学附属総合研究所 特別研究員
2012年 東京電機大学未来科学部ロボット・メカトロニクス学科 助教
現在に至る。

◇鈴木 剛 (すずき つよし) 氏 専門分野：知覚情報処理・知能ロボティクス, 知能機械学・機械システム, システム工学

略 歴：1998年 埼玉大学大学院理工学研究科 博士後期課程修了 博士(工学)
同年 理化学研究所 協力研究員
2000年 理化学研究所 基礎科学特別研究員
2002年 東京電機大学工学部情報通信工学科 助教授
2011年 東京電機大学工学部情報通信工学科 教授
現在に至る。

◇小川 猛志 (おがわ たけし) 氏 専門分野：情報ネットワーク, インターネット, 情報セキュリティ

略 歴：1991年 NTT入社
2007年 早稲田大学大学院 情報生産システム研究科 情報生産システム専攻 博士課程修了 博士(工学)
2014年 東京電機大学情報環境学部情報環境工学科 教授
2017年 東京電機大学システムデザイン工学部情報システム工学科 教授
現在に至る。

参加申込書

本申込書を E-mail (staff@resona-fdn.or.jp) 又は FAX (FAX 03-3444-9546) にてお送りください。

※個人情報については、主催者が開催する各種事業のご案内以外には利用致しません。

公益財団法人 リそな中小企業振興財団 行

締切日：12月11日（月）

※但し定員になり次第締切ります

(フリガナ)			
事業所名 (貴社名)			
参加者 (2名様まで)	ご担当部署名/お役職名等	お名前(フリガナ)	
		●交流会(参加/不参加)どちらかに○して下さい	
	ご担当部署名/お役職名等	お名前(フリガナ)	
		●交流会(参加/不参加)どちらかに○して下さい	
ご連絡先	所在地 〒 (支社・工場名等)	
	TEL	FAX	
	e-mail (info/staff mail)		
貴社 企業概要	業務内容	ホームページ URL http://www.....	
	代表者お役職/代表者名 /	従業員数 / 人	資本金 / 万円
	本社所在地 〒		
	代表 TEL	FAX	
大学と連携を 希望する内容 (マークする)	<input type="checkbox"/> 技術相談をしたい (具体的に... <input type="checkbox"/> 技術指導を受けたい (具体的に... <input type="checkbox"/> 共同研究を希望する (具体的に...		
今回関心がある テーマ (マークする)	<input type="checkbox"/> 藤川先生「ひらひらと舞って情報採取、『蝶型はばたきドローン』の開発」 <input type="checkbox"/> 鈴木先生「Multi-Agent Robot System(MARS)×Wireless Sensor Network(WSN)通信を考慮した ロボットによるセンサネットワークの構築」 <input type="checkbox"/> 小川先生「LPWA とスマートフォンを活用した大量データ転送技術」		

※本書式 (Word) は当財団ホームページ (http://www.resona-fdn.or.jp) からダウンロードできます。

※本ご案内は、過去に当財団事業にご参加いただいた方、展示会等への出展により社名(個人名)を公表された方、イベント等でご挨拶・名刺交換させていただいた法人・個人の皆様にお送りしております。

会場案内

《会場》 東京電機大学 東京千住キャンパス 5号館 2階 セミナー室

所在地 〒120-8551 東京都足立区千住旭町5番

受付13:30~

《連絡先》 産学官交流センター TEL 03-5284-5225

ホームページ → <http://www.dendai.ac.jp/crc/tlo/>

【交通アクセス】

北千住駅 東口(電大口)から徒歩1分

- ・JR常磐線
- ・東京メトロ日比谷線
- ・東京メトロ千代田線
- ・東京スカイツリーライン(東武伊勢崎線—東京メトロ半蔵門線乗入)
- ・つくばエクスプレス

京成本線 京成関屋駅から徒歩7分

※お越しの際は、公共交通機関をご利用下さい。



公益財団法人 リそな中小企業振興財団 事務局

〒141-0021 東京都品川区上大崎3-2-1 目黒センタービル4F

TEL 03-3444-9541

FAX 03-3444-9546

<http://www.resona-fdn.or.jp>

e-mail staff@resona-fdn.or.jp